

## セブンハイスクールサミット2009in本庄拠点開催!

12月20日(日)早稲田リサーチパークコミュニケーションセンターにおいて、市内に7つある高等学校(児玉白楊高等学校、本庄高等学校、児玉高等学校、本庄第一高等学校、本庄東高等学校、本庄北高等学校、早稲田大学本庄高等学院)の生徒が参加して、「セブンハイスクールサミット2009in本庄拠点」が開催されました。

この催しは、今回が2回目で、本庄市、美里町、神川町、上里町で構成する本庄地方拠点都市地域整備推進協議会が開催したもので、当財団はこの事業を後援するとともに事業運営を支援いたしました。

当日は1市3町の首長、埼玉県教育局副部長、地元県議その他多数の来賓の方が出席いたしました。

今回の事業テーマは、「まちづくり」で、各校のプレゼンテーションでは、花や農産物など地元特産品を使った新たな事業の提案や安全・安心のまちづくり、自治体のキャラクターづくりや祭りの運営などユニークな提案が行われ、7校からの「まちづくり提言」としてまとめられました。

この提言を受け、引き続き行われたパネルディスカッションにおいて、1市3町の首長と7校の代表生徒とが意見交換を行いました。その結果として、今回のサミットの取り組みの中で見えてくる参加者全員の共通の視点として「サミット宣言」を発表しました。

参加した高校生からは、「各校からのバラエティ豊かでより具体的な提案に感心した」「市長や町長と直接討論をできたことが非常に貴重な経験になった」などの意見が寄せられました。



<プレゼンテーションの様相>



<パネルディスカッション>

## イベント情報

★本庄早稲田の杜「ものづくりフェア」開催!★  
日時: 2/28(日) 10時~16時半  
場所: 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター(早稲田大学本庄キャンパス内)

●基調講演(要申込・先着順)

<第一部> 13時15分~14時15分

川淵 三郎氏 (財)日本サッカー協会名誉会長

テーマ: 「夢があるから強くなる」

<第二部> 14時半~16時

野口 満氏 元・(株)本田技術研究所IGゼクティブ・チーフ・エンジニア

テーマ: 「モノづくり立国を支える中小企業の底力とは!!」

★他、発表会・試食販売等の盛り沢山の内容です。  
詳細は財団HP、若しくはお問い合わせ下さい。



<ものづくりフェアチラシ>

## 本庄早稲田・リサーチパークニュース 2010.2

### 次世代モビリティ・エリアマネジメント研究会発足

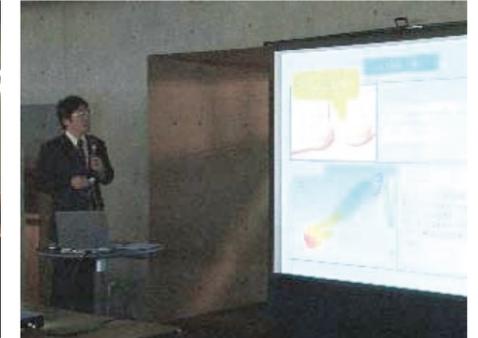
7月21日(火)にキック・オフ・フォーラムを実施し、県内外の企業ニーズの調査や活動の企画を進めていた「次世代モビリティ・エリアマネジメント研究会」の発足を11月20日(金)に開催しました。当日は、主に企業で構成する正会員20団体、行政や財団・NPO団体などの賛助会員13団体のほとんどの会員が早稲田リサーチパークに集まりました。

代表幹事の東洋パーツ株式会社小菅会長の挨拶に始まり、大聖先生からの趣旨やこれまでの経過説明、役員紹介・会則の承認など無事に終了し、参加者全員の賛同により研究会の発足が確認されました。

発足総会終了後は、交流会ということで会員企業の中から野口精機株式会社様と株式会社フィアローポレーション様、2企業の企業紹介プレゼンテーションを実施しました。参加



<11/20発足会>



<12/24分科会>

方々には、超精密加工によるグローバルな部品供給とデザインから、試作・ショーモデルをトータルに作り上げるという二つの異なった会員企業の活動の一端垣間見ていただけたのではないかと思います。

12月24日(木)には第1回の分科会も開催し、「自動車の電動化に関する展

望」大聖先生、「地域の特性・特徴の可視化とそれを活かしたモビリティ・エネルギーのマネジメントシステムの構築」切川助教の講演、PLAMO株式会社様の樹脂新工法、群馬合金株式会社様のダイキャストと二つの企業と技術を紹介することができました。

### 第二回食の安全シンポジウム開催(健康アグリ道場同時開催)

11月15日(日)に早稲田リサーチパークにおいて二回目となる「食の安全シンポジウム」を開催いたしました。今回は全19企業・団体の方に参加協力を頂き、食の安全への取り組みの発表会をはじめ試食・販売コーナー、施設内レストランでの特別ランチ、引き馬などのイベントを実施しました。今回の基調講演は寺田本家(酒造)第23代目当主の寺田啓佐氏を招き、「失敗を誰かのせいにするのはやめようー微生物に学ぶ発酵道」と題して、食べ物も人生も腐るのではなく発酵するにはどうしたら良いかについて自身の経験談を交え、時間が過ぎるのを忘れてしまうほど濃密な講演をしていただきました。



<食の安全シンポジウム>



<健康アグリ道場料理教室>

また今回のシンポジウムでは平成21年度地方の元気再生事業「健康アグリ道場」(主催:地球環境保全・脱メタボ推進協議会)企画のイベント2つが同時に開催されました。早稲田本庄高等学校学院家庭教室に

おいては健康料理教室、早稲田リサーチパークコミュニケーションセンター内では栄養講演会が行われ、本庄早稲田周辺地域が食と健康を実地で学べる豊かな一日となりました。

## 地域自然環境保全事業 「里山塾」で植樹と落ち葉かきを実施

当財団が主催する「里山塾」において12月12日(土)、塾生と追加公募した市民などがコミュニケーションセンター西側の大久保山の上で、「植樹」と「落ち葉かき」を行いました。

植樹については、埼玉県が公募した平成21年度みどりの埼玉づくり県民提案事業の採択を受け行われた事業で、60名を超える参加がありました。

植樹したのは、コナラ、クヌギ、ヤマザクラ、アオハダ、アカマツの5種類100本で、自分の名前や植樹をした木に対する想いを記入したプレートも付けました。

また、植樹をした場所の近くで落ち葉かきを行いました。竹とシュロ縄だけで正方形の堆肥場をつくり、掻き出した落ち葉を積んでいきます。厚く堆積した落ち葉は、前日の雨で湿り、重くてたいへんでしたが、落ち葉掻きを行った場所は、土が見えるほどにきれいになりました。



<落ち葉かき>



<植樹>

さらに、高野孝子先生(早稲田大学WAVOC客員准教授)、大堀聰先生(早稲田大学自然環境調査室)の講義も行われ、里山保全のあり方、必要性なども学びました。



<堆肥置き場作り>



<メッセージプレートに想いを込めて>

今後も、継続的な参加者を増やし、里山に来なくなる森の形成につながるような事業を行っていきたく考えます。

## 健康アグリ道場実施中(楽しくエクササイズ!!)

平成21年度地方の元気再生事業に採択された「健康アグリ道場」では、月に2回の割合で、大学実験農場での農作業や健康づくり運動、栄養講座などを行っております。

11月28日(土)は、19名の参加者が集まり、午前9時から夕方まで、「健康アグリ道場」を開催しましたので、その内容を紹介します。

参加者は、はじめに身長、体重、血圧、体脂肪などを計測しました。その

後、班に分かれ、収穫した米の「もみすり作業」や里山作業体験としての下草刈りなどを行いました。昔ながらの農作業や里山の作業は、機械で行うのと異なり、時間も労力もかかります。「疲れた」という言葉も多く聞こえましたが、仲間と一緒に作業することで、気持ちよく行うことができ皆満足そうでした。

作業終了後、主催者の一つであるNPO法人健康早稲田の杜のスタッフによる栄養指導や健康指導(ストレッチあ

り)のミニ講座がありました。

その他、この事業では、参加者全員が、アクティメーターという三次元万歩計を毎日付けております。そのデータは、定期的に解析され、結果が自宅に送付されるので、毎日の歩数や運動量などが数値やグラフで確認でき、運動不足の解消や健康管理意識を高めることに役に立っております。



<健康教室(ストレッチ)>



<とうみ作業>



<もみすり作業>

## 経営者向け研修「本庄早稲田塾」(早稲田大学研究施設視察) 中堅社員向け研修「ミドルマネージャー研修」(情報セキュリティ/現場管理研修)実施!!

今年度、当財団では、企業人材育成事業として、経営者向けの研修と、中堅社員向けの研修を実施しております。

経営者向け研修の「本庄早稲田塾」では、10月28日(水)に早稲田大学西早稲田(理工)キャンパスとTWIns(早稲田大学先端生命医科学センター)研究施設見学を行いました。学生や研究者が実際に利用する現場を間近に見学することができ、参加者からは熱心な質問が飛び交いました。11月26日(木)には早稲田大学環境総合センター小野田弘士准教授を迎え、「電気自動車の出現と部品メーカーへの要望」と題し、同センターで開発している一人乗り超軽量電気自動車を将来地域で普及させるために地域企業に必要とされることを中心にご講義いただきました。

一方、中堅社員向けの研修である「ミドルマネージャー研修」は10月、12月において2回開催されました。10月16



<本庄早稲田塾>  
電気自動車の出現と部品メーカーへの要望

日(金)に開催された、「情報セキュリティ対策研修」では、企業のリスクとなる情報漏えい・情報流出を防ぐための手段、方法について学ぶことが出来ました。12月10日(木)に開催された「企業現場における管理・改善研修」では二部構成の内容で、第一部では、現場における管理・改善の進め方や人材の育成策等を学び、第二部では、財務指標等では表せない真の企業競争力の源泉であ



<ミドルマネージャー研修>  
<企業現場における管理・改善研修>

る「組織能力」やTQM(Total Quality Management)等の改善ツール及びものづくりを代表する自動車産業の歴史的展開と今後の展望について幅広く学ぶことが出来ました。今後もこのような企業の人材を育成する研修を開催する予定です。多数の方の受講お待ちしております。

## 市民と留学生のふれあい事業を実施

★文化講座「日本の音をきこう」

11月8日(日)本庄東高等学校にて、同校箏曲部の協力を得て、邦楽の会を開催しました。この催しは、本庄に暮らす早大留学生に日本の文化を紹介しつつ、地域住民との交流を図ることを目的として開催したもので、箏、三味線、鼓のプロによる演奏や箏曲部の部員による体験コーナーなどもあり、留学生20名を含む80余名の参加者があり、楽しく交流することが出来ました。



<邦楽の会>

★留学生・地域住民交流バスツアー

12月4日(金)早大留学生と地域住民が参加する榛名山、伊香保方面へのバスツアーを開催いたしました。普段ほとんど自転車しか交通手段を持たないという留学生にとっては近隣の名勝を知る絶好の機会となりました。日本語と英語が飛び交うバスの中では、楽しいゲームなどもあり参加者は、大満足でした。



<バスツアー>

★クリスマス地域交流会

12月22日(火)早大留学生が生活するドミトリーにて、地域住民、早大学生、本庄キャンパスで働く教職員が、一堂に会しクリスマスパーティーを開催いたしました。各国の民族衣装を着た留学生と地域の人たちが一緒に歌ったり踊ったりしました。また、模型飛行機のデモンストラレーションや馬頭琴の演奏などもあり大盛況でした。



<クリスマス地域交流会>